

令和5年度 シラバス

教科	国語	科目	現代文B		単位数	2	履修学年	3	学科・コース	普通科																				
教科書	教育出版 精選 現代文B		副教材等	評論速読トレーニング2000				担当者	松村規正・館陽一郎																					
1. 科目の目標			2. 学習の進め方や留意点				3. 評価の観点と函中コンピテンシー																							
①近代以降の様々な文章に触れ、人間、社会、自然などについての考えを深めて、発展させ、さらに適切に表現する能力を高める。 ②論理的な文章の構成や展開、要旨を的確にとらえ、その論理性を評価する力をつける。 ③文学的な文章に描かれた人物・情景・心情などを理解し、表現に即して読み味わう。 ④語彙の意味や用法を的確に理解し、多様な文体や修辞に触れて、表現能力を高める。			① 教材の共用は認めないので忘れないよう注意し、課題等を忘れた場合は必ず事前に申し出ること。 ② 発展教材・関連教材を、要望に応じ「自学力」を高めるプリント教材として廊下机上に配布予定。各自登校後、机上資料に常に注意する習慣を身につけること。 ③ 進路実現を目指して開催される各種講習は積極的に受講すること。				<table><tr><td></td><td>知識・技能</td><td>思考・判断・表現</td><td>主体的な態度</td></tr><tr><td>傾聴力</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>思考力</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>協働力</td><td></td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>先見力</td><td></td><td>○</td><td>○</td></tr></table>					知識・技能	思考・判断・表現	主体的な態度	傾聴力	○	○	○	思考力	○	○	○	協働力		○	○	先見力		○	○
												知識・技能	思考・判断・表現	主体的な態度																
											傾聴力	○	○	○																
											思考力	○	○	○																
											協働力		○	○																
先見力		○	○																											

4. 学習計画と評価規準

月	単元・学習内容	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	オリエンテーション 評論一 ○「環境保護は何を意味するか」	4	「環境」「自然」「生態系」の概念の区分別を理解することができる。	地球環境条件を守ることが、利己的活動であることを理解することができる。	「環境の保護」について理解し、考えを深めようとしている。
4 ・ 5	小説一 ○「檸檬」	7	独特な感覚表現や、比喩表現などに気づき表現効果について理解することができる。 梶井基次郎と大正文学について理解することができる。	「みずばらしくて美しいもの」と「丸善」がもつそれぞれの意味について考え、作品の主題を読み取ることができる。 「不吉な塊」についてその意味するものを考えることができる。	物語の概要をつかみ、すすんで「私」の行動と心情を理解しようとしている。 前期中間考査
6	評論二 ○「アーキテクチャーの権力」	6	論理の構築や展開、構成を正しくつかむことができる。	法による規制とアーキテクチャによる規制の違いを正確に捉え、自己の周りの問題として考えている。	筆者が現代社会の状況をどう捉え、自由についてどう考えているか関心をもって考えようとしている。
7 ・ 8	評論三 ○「歴史を語る」	7	論理構成を正しくつかむことができる。	「語られたこと」以外の「歴史的できごと」について語ることは無意味だと考える筆者の主張を読み取ることができる。	「歴史」と「物語」の関係性について、興味をもって読もうとしている。 前期末考査
9 ・ 10 ・ 11	小説三 ○「舞姫」	12	森鴎外と近代文学について理解できる。 古典の知識を活用し、雅文体の文章を読むことができる。	登場人物の心理の変化を正確にまとめて、主題を読み取ることができる。 人間にとって普遍的な命題について考察を深めることができる。	鴎外の文体・描写を味わおうとしている。 近代社会における「家」と「愛情」について考え、意見を述べようとしている。 後期中間考査
11 ・ 12	共通テスト形式を中心とした問題演習	6			
1 ・ 2	個別試験・私大入試対策	9			